

授業科目名	総合英語					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English							
担当 教官名	池田俊也	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	火曜日	4校時
授業のねらい・内容・方法								
ねらい： 大学入学までに習得した総合的な英語の力をさらに伸ばすこと。 精確なリーディングと TOEIC 試験（リスニング）への対応。 内容： リーディングでは労働や国家といった「社会問題」から品種改良や IT をはじめとする「科学技術」など人類の進化の歴史を扱ったテキストを通して、われわれが日常 TV や新聞で目にする表現が英語ではどう表現されているかに注意して輪読する。 リスニングではこれまでに習得した聴解能力をさらに伸ばすために基本的な語彙・表現の理解を確実なものにすること。 方法： リーディングは各パラグラフごとに学生に担当してもらう。 リスニングは毎時間 TOEIC 形式の小テストを行う。								
テキスト、教材等								
(1)Paul Stapleton: <i>New Perspectives</i> , 金星堂 (2)K.Morita: TOEIC Target 500, 金星堂								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
F a	(1) 期末試験の成績 (70%) (2) 小テストの成績 (20%) (3) 授業参加、予習等平素の受講態度 (10%)							
授業計画								
各時間内に 2 種類の教材のそれぞれ 1 単元を消化していくが、リスニング教材については毎時間小テストを実施し、評価の参考にする。予備日は 12 回までの授業の調整、及び小テストに充当する。								
	Reading				Listening			
第 1 回	1: Disease				1			
第 2 回	2: Food				2			
第 3 回	3: Animals				3			
第 4 回	4: IT				4			
第 5 回	5: Work				5			
第 6 回	6: Power and Equality				6			
第 7 回	7: Knowledge				7			
第 8 回	8: Sex				8			
第 9 回	9: Sexuality				9			
第 10 回	10: Beauty				10			
第 11 回	11: Religion				11			
第 12 回	12: Countries				12			
第 13 回	予備日				13			
第 14 回	学期末試験（筆記）							
第 15 回	学期末試験の解答・講評及び授業評価アンケート調査							
オフィスアワー） 在室中は可（上記「教官研究室」欄参照のこと）								